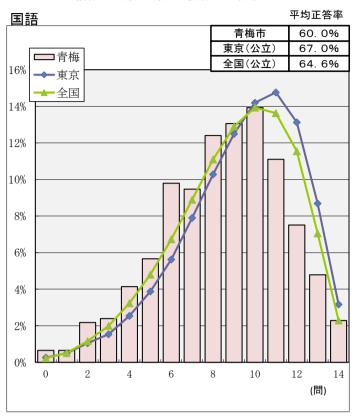
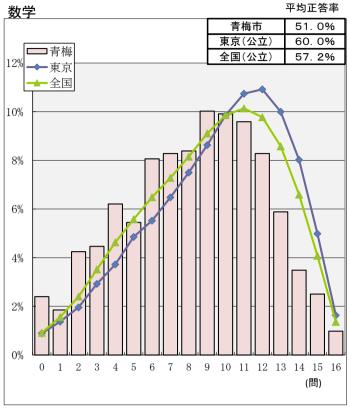
令和3年度「全国学力・学習状況調査」教科別正答数分布と領域等別平均正答率(中学校)

グラフの縦軸:人数の割合、横軸:正答数

令和3年12月

青梅市教育委員会





	学習指導要領の領域等別平均正答率(%)				
	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	特質に関する事項伝統的な言語文化と国語の	
青梅市教育委員会	76.3	54.1	43.9	69.5	
東京都(公立)	81.9	59.7	52.5	76.1	
全国(公立)	79.8	57.1	48.5	75.1	

	学習指導要領の領域等別平均正答率(%)				
	数と計算	図形	関数	資料の活用	
青梅市教育委員会	58.9	43.7	51.9	49.2	
東京都(公立)	68.5	56	58.1	54.7	
全国(公立)	64.9	51.4	56.4	53.8	

<結果の概要>

- 全国平均正答率と比較すると、国語において、4.6ポイント、数学において、6.2ポイント、下回った。
- 領域別平均正答率と比較すると、国語においては「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、数学においては「図形」がもっとも差が大きかった。